

患者さまへ

「右側開胸による低侵襲性心臓手術(右側胸部小切開)による 大動脈弁置換術の解剖学的評価に関する検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることができるときには、研究の目的を含む研究の実施についての情報を提示して適切な同意を得ることが必要とされています。同意いただける場合は、その旨を担当者にお伝えください。また、適切な同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2024 年 1 月より 2026 年 12 月までに当院心臓血管外科で大動脈弁狭窄症または大動脈弁閉鎖不全症に対し右側胸部小切開大動脈弁置換術を受けた/る患者さま
2 研究目的・方法	右側胸部小切開大動脈弁置換術は従来法である胸部前面中央にある胸骨を縦に切開する胸骨正中切開に比べ、胸骨を切開せず切開創が小さいため、早期社会復帰を必要とされる患者さまに適している半面、操作範囲が狭く難しい術式のため広く普及しておらず、適切なアプローチの方法についての情報が十分とは言えません。そのため、この研究では、右側胸部小切開大動脈弁置換術において適切な症例の選択をするのに役立つため、診療録の情報から解剖学的な評価を行います。 研究の期間:施設院長許可後(2024 年 11 月) ～ 2027 年 12 月 31 日
3 情報の利用拒否	同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、撤回またはご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、CT 検査の画像データ、手術時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、術後の経過 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 長塚 大毅(研究責任者) 湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717